

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【公表番号】特表2007-531589(P2007-531589A)

【公表日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-043

【出願番号】特願2007-506475(P2007-506475)

【国際特許分類】

A 6 1 M 25/00 (2006.01)

【FI】

A 6 1 M 25/00 4 1 0 H

A 6 1 M 25/00 4 1 0 B

【誤訳訂正書】

【提出日】平成20年5月9日(2008.5.9)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0013

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0013】

取出し力の低減は、患者への入口位置での外傷を直接的に低減させる。また、取出し力の低減は、デリバリシースの遠位側部分への機械的損傷を低減でき、従って、デリバリシースが入口位置から取出されるときに患者に与える外傷を一層低減できる。他の観点からすると、生物学的導管への外傷を低減することができる。